



平成30年3月22日

岡山市立総合医療センターに 連携大学院「実践地域総合外科学」講座を開設

岡山大学は平成30年4月、大学院医歯薬学総合研究科呼吸器・乳腺内分泌外科学に、岡山市立市民病院との連携大学院、実践地域総合外科学講座を開設します。地域医療を担う総合外科医の確保と、地域医療を学びながら診療の中で研究できる環境を整備し、若手外科医の育成を目指します。

<概要>

本大学は「岡山大学と岡山市との保健医療連携に関する協定」に基づき、地域医療医師の確保・育成を目的に岡山市（現在は岡山市立総合医療センターが継承）との間で2014年度に「実践総合診療学」、2017年度には「実践救急医学」の連携大学院として、研究科に講座を開設しました。

さらに本学は、新専門医制度がスタートする年度にありながら深刻な若手医師の不足が進む外科分野についても、持続可能な外科医療の安定的提供体制を実現するために、科学的視点を有し、これまで以上に総合内科、救急の各分野と密接に連携協働できる外科医の確保・育成に取り組む方針で、2018年度より外科学分野（呼吸器・乳腺内分泌外科学講座 豊岡伸一教授）において連携大学院を開設します。連携講座名は「実践地域総合外科学」とし、客員教授に岡山市立総合医療センター外科部長、佃和憲医師を任命する予定です。

<お問い合わせ>

【岡山大学大学院医歯薬学総合研究科】

呼吸器・乳腺内分泌外科学 准教授・医局長 山根正修
(電話番号) 086-235-7265

【岡山市立総合医療センター】

連携大学院 客員教授 外科部長 佃 和憲
(電話番号) 086-737-3000